

データ作成・入稿前にご確認ください。 24.01.17ver

入稿方法

- ①メールに添付できるデータサイズは5MB 迄です。
- ②5MB を超える場合は、まとめてフォルダに入れて Zip で圧縮し、WEB 上の「データ便」「おくりん坊」「ギガファイル便」等のファイル転送サービスをご利用になり上記アドレス宛てに送って下さい。  
※USB メモリ・DVD などの記録メディアは受けられません。

ファイル形式

- ③**印刷用データはイラストレーター形式(.ai もしくは.eps)でお願いします。**（フォトショップ形式は印刷用データにはなりません。ai ファイルに配置し、トンボ・カットラインのパス・塗り足しを付けて下さい。）
- ④リンク画像は Photoshop EPS 形式でリンクして下さい。（埋め込まないで下さい）。  
（.psd 形式はバージョンなど環境差により予期せぬ印刷結果になる等トラブルの可能性があります。レイヤーを全て統合してあれば可能性は低くなります。）
- ⑤ファイル名は「01.eps」「02.eps」など単純な名前にしてしまうと、ファイル名が重複しやすく、PC 内にある無関係のファイルと置き換わってしまう危険性があります。トラブル回避のため、固有性の高いファイル名にして下さい。）
- ⑥配置した画像は全て一緒に送って下さい。また、印刷に不要なファイルは送らないで下さい。
- ⑦PDF、ワード・エクセル・パワーポイント等のオフィスソフト、また InDesign のファイルは出力できません。

<p>ファイル名に使えない文字</p>	<p>⑧ファイル名に機種依存文字を使用しないで下さい。  (理由：文字化けしてファイル名が変わってしまい、画像のリンクが外れたりファイル名が意味不明の文字の羅列になってしまう為)</p> <p>ファイル名などに使用禁止の文字</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩ NaKKTeL上中下左右</p> <p>⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳ (株)(有)(代)明治大正昭和平成</p> <p>ⅠⅡⅢⅣⅤⅥⅦⅧⅨⅩ</p> <p>∟∟∟∟∟∟∟∟∟∟ ∼ 如ルベク毎歳毎分</p> <p>ミリ mm cm km mg kg cc</p> <p>ミキロ キン キルム トン ル 銘 ドル フツ</p> </div> <p>※全角の空白も使用不可です。</p>
<p>カラーについて</p>	<p>⑨RGB カラーモードでデザイン作成されても印刷結果は CMYK になります。</p> <p>⑩パソコン画面上で見ている色味と印刷（紙・布媒体）とは色味が異なります。またオンデマンド印刷の場合、プリンタによっても異なります。</p> <p>⑪データ作成当初から CMYK で作成して下さい（ai, EPS とも）。印刷結果とのギャップ感が抑えられます。</p> <p>⑫カンブは色見本にはなりません。また弊社で色味の調整は行いません。</p>
<p>文字に関して</p>	<p>⑬全ての文字をアウトライン化して下さい。※入稿前にご確認下さい。</p> <p>⑭小さすぎる文字は潰れてしまいます。最小でも5pt 以上が望ましいです。</p>
<p>細すぎる線や小さすぎるオブジェクトは消えてしまいます。</p>	<p>⑮黒い線は0.3pt 以上、カラーの線は0.7pt より細いと消える恐れがあります。</p>

<p>塗り足しを付けて下さい。</p> <p>※一般的に3mm ですが弊社の場合プレート、パネル、大型の物など機械・作業などの仕様により3mm では足りません。5mm 以上必要となります。</p> <p>※塗り足しの説明は別紙参照</p>	<table border="1"> <tr> <td>A3以内で変形</td> <td>周囲5mm ずつ、ひと回り広めに絵柄を作成して下さい。</td> </tr> <tr> <td>名刺・カード程度の大きさで 長方形の物</td> <td>周囲3mm ずつ     "   (一般と同様、トンボのドブ分)</td> </tr> <tr> <td>パネル (ボード)</td> <td>周囲5mm ずつ     " </td> </tr> <tr> <td>大型もの (床シート・壁紙・看板シート等)</td> <td>周囲50mm ずつ     " </td> </tr> </table>	A3以内で変形	周囲5mm ずつ、ひと回り広めに絵柄を作成して下さい。	名刺・カード程度の大きさで 長方形の物	周囲3mm ずつ     " (一般と同様、トンボのドブ分)	パネル (ボード)	周囲5mm ずつ     "	大型もの (床シート・壁紙・看板シート等)	周囲50mm ずつ     "
	A3以内で変形	周囲5mm ずつ、ひと回り広めに絵柄を作成して下さい。							
	名刺・カード程度の大きさで 長方形の物	周囲3mm ずつ     " (一般と同様、トンボのドブ分)							
	パネル (ボード)	周囲5mm ずつ     "							
大型もの (床シート・壁紙・看板シート等)	周囲50mm ずつ     "								
<p>断裁時に 欠けてしまわないように データを作成して下さい。</p>	<p>⑩判読に支障がでると困るもの(機種ロゴ・文字など)はカットラインより5mm は中央寄りに配置して下さい。(名刺などカードサイズの小さい物なら2mm は中央寄せに。)</p> <p>理由：カットラインに近すぎると断裁時に欠けてしまうおそれがある為</p>								
<p>カンブを付けて下さい</p>	<p>⑪仕上がり見本 (カンブの代わり) として【最終状態の ai から作成した JPEG ファイル】を添付して下さい。</p> <p>(データ破損していないか・画像の配置等を確認するためのカンブです。色見本にはなりません。)</p>								

データを重くしすぎない  
てください。

(フォルダごと圧縮して  
800MB を 超えない程度の重  
さを目安に)

⑱ リンク画像は eps 画像（推奨）を【配置】して下さい。(埋め込みはしな  
いで下さい。)

⑲ eps 画像の解像度は原寸で200～250dpi.程度を推奨します。

⑳ 横断幕や懸垂幕、大型看板・壁紙・床シートなど遠目から見る大判は実  
寸で解像度120～200dpi でも実用として使えます。

(※画像そのものが既に粗い場合、“数値上だけ・高解像度”にしてもキレイ  
には出力されません。)

㉑ EPS 画像を保存する際、ESP フォーマットのオプションで「プレビュー  
TIFF (8bit/pixel) エンコーディングを JPEG 最高画質・低圧縮率」にす  
ると軽量化になります。(☑は全て外して下さい)



㉒画像を【配置】する際、極端な拡大や縮小をかけないように、ほぼ原寸で  
の EPS 画像を作成して下さい。面積の広い EPS 画像を極端に縮小してリン  
クしたり、ごく一部だけにマスクしてリンクする等はデータが無用に重く  
なり、エラー原因となる場合があります。

## 大きな寸法のデータ

(例：床シート、壁紙、横断幕  
etc.)

③aiの範囲（5778mm×5778mm）を超えるものは、1/2、1/10スケールなどに縮小して作成してください。

※原寸大にした時に画像が粗くならないよう、作成当初から画像のキレイさを考慮した上で、縮小サイズで作成して下さい。

④データ内に、縮小率（1/2、1/10など）を明記して下さい。

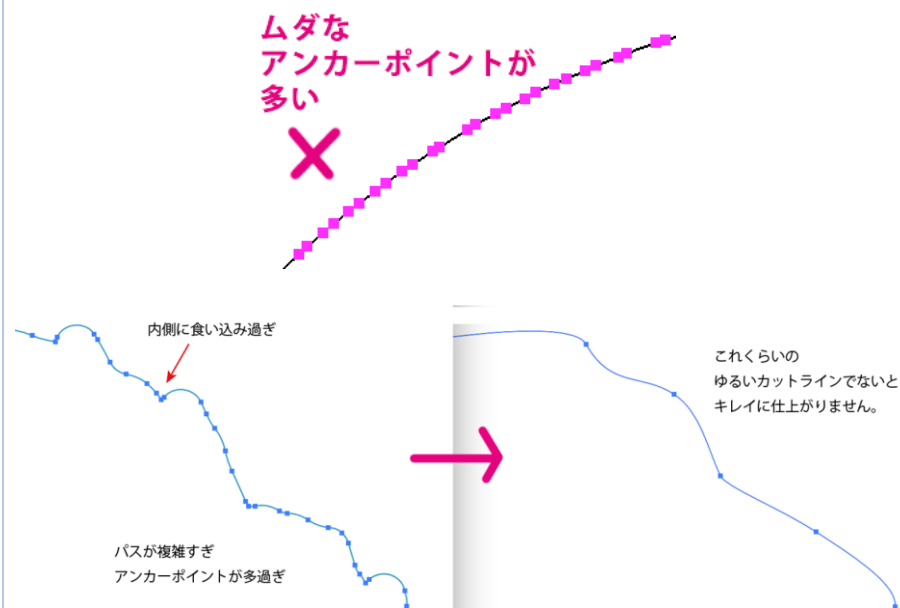
## イラストレーターのパスの細かさに関して

⑤ unnecessary 罫線、オブジェクトやアンカーポイントが削除してください。

⑥ 過度に細かく複雑すぎるパスはプリンターを通らないことがあります。その場合、画像化して再入稿をお願いすることがあります。

【カットラインはさらにご注意下さい】

⑦ 特にパネル・その他のプロッターカットは、刃の細かい切り返しが出来ない為、パスは簡略化し滑らかなカットラインをお願いします。



<p>aiの透明効果について</p>	<p>⑳Illustrator8.0以降のグラデーションメッシュ、透明効果、ドロップシャドウなどの新機能については、aiのバージョンに左右されやすく、またプリンタが出力できない場合があり、お勧めできません。軽量化の意味でもPhotoshopで作成し一枚のEPSにしてaiにリンクする形式をお勧めします。</p> <p>㉑aiで透明パレット機能、パターン、アピアランス、フィルタ、効果等をご使用の場合は、デザイン確定後に「オブジェクト→分割拡張」もしくは「オブジェクト→アピアランスを分割」を行ないラスタライズ（画像化）し、バージョン間やPC環境差に左右されにくいデータでお願いします。（行わない場合、思わぬ出力結果の原因となります）</p> <p><b>㉒透明効果の中に「特色」を使わないで下さい。思わぬ印刷結果を招く原因となります。</b></p>
<p>オーバープリントのチェックは全て外して下さい</p>	<p>㉓オーバープリントのチェックは全て外して下さい。</p> <p><b>㉔特に白オブジェクトに対してオーバープリント設定をすると、そのオブジェクトは消えてしまいます。</b></p>
<p>事前にご相談ください。</p>	<p>㉕ナンバリング（サイズ・片面/両面など条件によりデータ作成方法が異なりますのでデータ作成に入る前にご相談下さい。）</p> <p>㉖白版ありのフロアシート・ガラス用シートのデータ作成も別途ご案内となります。</p>
<p>テンプレートをお使い下さい。</p>	<p>下記のはテンプレートを用意しておりますので、そちらに当てはめるようにデータ作成をお願いします。（デザイン作業する前に営業担当にご相談下さい）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・いすカバー</li> <li>・四角柱 POP</li> <li>・サイコロ POP</li> <li>・うちわ</li> <li>・はっぴ</li> <li>・両面 PET タイプの三角フラッグ</li> <li>・BIGMO</li> </ul>

以上、ご入稿前にご確認のほど宜しくお願い申し上げます。24.01.17ver